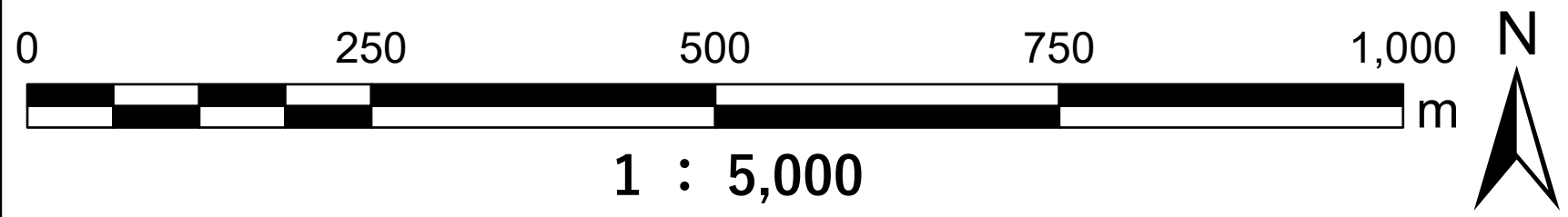
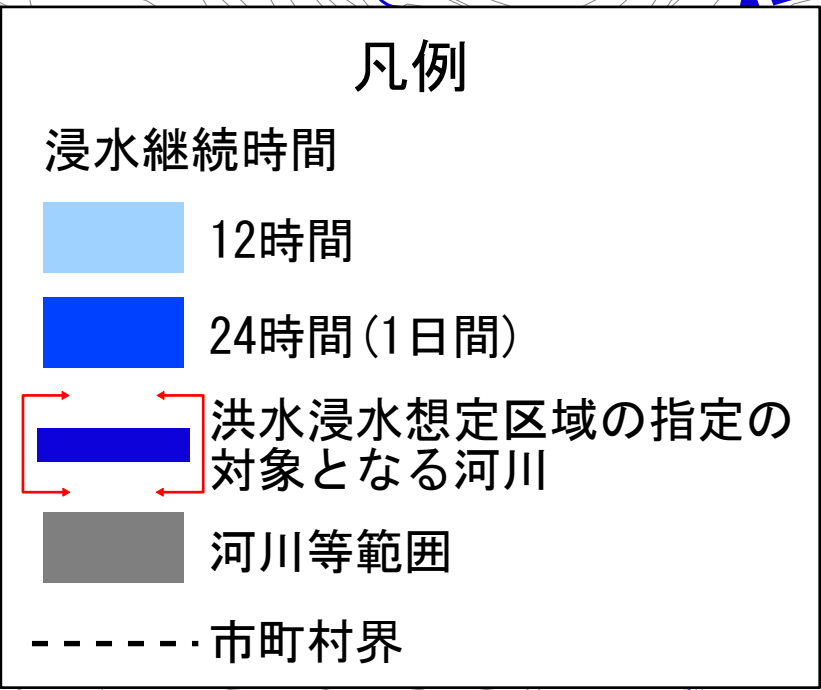


相模川水系欄干川洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用） R 6JHs 500）

※A1出力時は1:5,000、A3出力時は1:10,000

相模川水系欄干川洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）

1 説明文

(1) この図は、相模川水系欄干川の山梨県管理区間について、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による浸水継続時間を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の欄干川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により欄干川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合があります。

2 基本事項

(1) 作成主体 山梨県

(2) 指定年月日 令和7年6月25日

(3) 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項

(4) 対象となる河川 相模川水系欄干川

(実施区間)

左岸：山梨県富士吉田市上暮地字日影1065番地先から柄杓流川への合流点

右岸：山梨県富士吉田市上暮地七丁目985番地先から柄杓流川への合流点

(5) 指定の前提となる降雨 柄杓流川流域 690mm / 1日

(6) 関係市町村 富士吉田市、西桂町